

な元絵

厚生労働大臣表彰

国民健康保険関係功績者 石川 栄一^{えいいち}さん(75) = 静内目名



長年にわたり国民健康保険事業の推進に尽力された石川栄一さんが厚生労働大臣表彰を受賞し、11月14日に田中副町長から表彰状が伝達されました。

石川さんは、平成6年から被保険者代表として静内町国民健康保険運営協議会に参画以来、26年余りの長きにわたり、厳しい国保運営の懸案事項の解決に向けて積極的に取り組み、国民健康保険事業の推進に貢献されました。

「大切な国保制度に関わることができ、良い経験となりました。先輩方や関係機関のご指導ご協力をいただき、家族の理解もあり続けることができました」と述べました。

な元絵

北海道善行賞

廣田 美喜子^{みきこ}さん(60) = 静内中野町

障がい者の自立と社会参加に尽力した廣田美喜子さんが、障がい者自立活動者として北海道善行賞を受賞し、12月6日に大野町長から表彰状が伝達されました。

廣田さんは、平成2年に静内町身体障害者福祉協会に入会。以来、生来の明るさで仕事と家庭はもとより多方面で活躍され、協会副会長として会員からの信頼も厚く、障がい者の自立更生の積極的な推進などに尽力されています。

「福祉協会の皆さんや関係者の皆さんのご尽力のおかげです。これからも無理せずにできることをやっていき、長く続けていきたいです」と述べました。



白寿祝い

沼田 正男^{まさお}さん(99)

沼田正男さんが12月7日に白寿を迎え、静内本町の自宅で町から祝い状、社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。

沼田さんは、檜山管内熊石村生まれ。結婚を機に旧静内町に移り、国税局や税務署に4年余り勤務した後、町内の米穀店に定年まで勤め、定年後は町内で書道教室を開き、27年間子どもたちに教えていました。

「温泉で孫やひ孫と一緒に露天風呂に入ったことがいい思い出です」と語り、家族の方は「105歳を目標にこれからも元気に長生きしてほしいです」と話しました。

